

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	Coccoleto千里校			
○保護者評価実施期間	2025年3月1日 ～ 2025年3月31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	55	(回答者数)	38
○従業者評価実施期間	2025年4月1日 ～ 2025年4月30日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年4月 30日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子ども一人一人に合わせた個別、小集団、入学準備のオーダーメイドのプログラムを行っている	一人一人のプログラムについて、児の目標や保護者のニーズに合わせ、前回の様子なども含めてプログラムを実施している	・内容の改善点などの話し合いをして、プログラムの質の向上を図っている ・スタッフ全員で子どもたち一人一人に必要な支援を考え、成長や課題を話し合っていく
2	総合プログラムの実施	総合プログラムにより、集中力や創造力、空間把握能力や問題可決力、また社会性や協調性、コミュニケーション能力の向上を図れるように環境を整えプログラムを実施している	・各教材の特色を活かして、個人制作や小集団との関わりを深めていく ・異年齢児との関わりの中で、役割分担や思いやりなどの気持ちを育めるように取り組んでいく
3	多岐にわたる内容の研修の実施	虐待、感染症、支援の記録の仕方、応用行動分析に基づく具体的な支援方法、パソコン操作スキルなど、多岐にわたる内容の研修を実施している。	研修を実践に生かすことができているかを評価し、より必要な知識やスキルに特化した研修を実施することを検討している。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を行なえていない	事業所のイベントが利用者向けに行っているものしか開催してこなかったため	事業所内を開放して自由に地域の方を招待することについては、十分な広さを確保できず実施が困難であることから、地域の行事に職員が参加して事業などを理解してもらえる機会を検討していく
2	保育所や認定こども園、幼稚園等、または放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会が不十分であること	必要に応じて園連携をすることに留まっており、地域交流等までの準備が不十分であるため	今後、地域の活動に参加する機会を検討していく
3	家族に対する家族支援プログラムが実施が少ない	法人としては毎月行っているが、事業所としては機会が少ない	保護者からの要望があれば、年に数回開催しているイベントでの実施を検討していく